

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 7 月 5 日(2024.7.5)

【公開番号】特開 2022-190335(P2022-190335A)  
【公開日】令和 4 年 12 月 26 日(2022.12.26)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-238  
【出願番号】特願 2021-98609(P2021-98609)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 6 月 27 日(2024.6.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 態様と第 2 態様とに変化可能である可動役物と、  
前記可動役物に設けられ、発光した第 1 状態と第 2 状態とに発光状態を変化可能である  
第 1 発光領域と、  
前記可動役物と異なる複数の部位のうちの少なくとも一つに設けられ、発光した第 1 状  
態と第 2 状態とに発光状態を変化可能である第 2 発光領域と、  
始動条件の成立に基づいて判定情報を保留記憶として記憶可能な記憶手段と、  
前記判定情報の判定結果に基づいて、演出図柄を変動表示してから所定の停止表示期間  
にわたって停止表示する変動表示を実行可能である表示手段と、を備え、  
前記変動表示において、前記表示手段の画面に表示される第 1 画像と、前記第 1 画像が  
変化して画面に表示される第 2 画像とに変化可能であり、  
前記第 2 画像に変化する前記変動表示が行われるとき、前記第 1 発光領域と前記第 2 発  
光領域のうちの少なくとも一つとを連係して前記第 2 状態に変化する発光演出が実行可能  
であり、  
前記第 1 画像から前記第 2 画像に変化するまでの第 1 期間と、前記第 2 画像から前記第  
1 画像に変化するまでの第 2 期間との長さが異なり、  
前記保留記憶の各々に対応する保留情報を表示領域に表示することが可能であり、  
前記変動表示において前記演出図柄が仮停止しているときに、前記演出図柄を構成する  
所定要素、及び、前記保留情報を演出動作させることが可能であり、  
前記保留情報が演出動作を行っている前記演出図柄の仮停止中であって所定数よりも 3  
つ多い特定数の前記保留情報の表示中に、前記保留記憶が前記所定数となる前記変動表示  
の開始時信号を受信した場合、前記変動表示を開始可能であり、  
前記特定数よりも 1 つ少ない数の前記保留情報を表示することなく前記所定数の前記保  
留情報を表示可能であることを特徴とする遊技機。

30

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

50

## 【補正の内容】

## 【 0 0 0 7 】

上記課題を解決するため、本発明の遊技機（１）によれば、第１態様（待機位置で停止）と第２態様（演出動作）とに変化可能である可動役物（可動部材 7 3 , 7 4 ）と、前記可動役物に設けられ、発光した第１状態（演出発光状態）と第２状態（例えば消灯）とに発光状態を変化可能である第１発光領域（H K 1）と、前記可動役物と異なる複数の部位のうちの少なくとも一つに設けられ、発光した第１状態と第２状態とに発光状態を変化可能である第２発光領域（H K 2）と、始動条件の成立に基づいて判定情報を保留記憶として記憶可能な記憶手段（主制御基板 1 1 0）と、前記判定情報の判定結果に基づいて、演出図柄を変動表示してから所定の停止表示期間にわたって停止表示する変動表示を実行可能である表示手段（画像表示装置 7 0 , 7 1）と、を備え、前記変動表示において、前記表示手段の画面に表示される第１画像（例えば通常表示の演出図柄 7 0 a など）と、前記第１画像が変化して画面に表示される第２画像（例えば S V 表示の演出図柄 7 0 a）とに変化可能であり、前記第２画像に変化する前記変動演出が行われるとき、前記第１発光領域と前記第２発光領域のうちの少なくとも１つとを連係して前記第２状態に変化する発光演出が実行可能であり、前記第１画像から前記第２画像に変化するまでの第１期間と、前記第２画像から前記第１画像に変化するまでの第２期間との長さが異なっており、前記保留記憶の各々に対応する保留情報（保留アイコン T 1 , 当該アイコン T H）を表示領域（第１保留アイコン表示領域 7 0 B、当該アイコン表示領域 7 0 C、第２保留アイコン表示領域 7 0 D）に表示することが可能であり、前記変動表示において前記演出図柄が仮停止しているときに、前記演出図柄を構成する所定要素（棒状画像 S G , 図柄エフェクト画像 Z E など）、及び、前記保留情報を演出動作させることが可能であり、前記保留情報が演出動作を行っている前記演出図柄の仮停止中であって所定数よりも３つ多い特定数の前記保留情報の表示中に、前記保留記憶が前記所定数となる前記変動表示の開始時信号を受信した場合、前記変動表示を開始可能であり、前記特定数よりも１つ少ない数の前記保留情報を表示することなく前記所定数の前記保留情報を表示可能であることを特徴とする。

10

20

30

40

50